



としょかんだより 6月号

どくしょかんそうぶんぜんこく
読書感想文全国コンクール

か だ い と し ょ し ょ う か い
【課題図書を紹介】

て い が く ね ん む
＜低学年向き＞

『ララのまほうのことば』

グレースー・ジャン 作

あつ い あつ い 夏の日^{なつ ひ}にララが出かけるのは、ひみつの場所^{ばしよ}。「こんにちは、みどりのおともだち。」やさしくララが声^{こえ}をかけると……。

『たねはいのちのおわりとはじまり』

すずき じゅん 作
鈴木 純

はじまりはひと粒^{つぶ}のたね。芽^めがでて、花^{はな}が咲いて、かれて、また、たねになる。たねを観察^{かんさつ}すると秘密^{ひみつ}が見えてくる。
植物^{しょくぶつ}観察^{かんさつ}っておもしろい。

『なにかいいことあった？』

ミーシャ・アーチャー 作

「なにかいいことあったかい？」おじいちゃんに聞かれ、ダニエルは、いいことさがしに公園^{こうえん}をめぐる。何か見つかるかな。

『まこちゃんとコトバロボ』

むらかみ しいこ 作
村上 しいこ

コトバロボに出会^{であ}ってから、宿題^{しゅくだい}をまかせきりのマコちゃん。でも、一緒^{いっしょ}にすごすうちに、学^{まな}ぶ楽^{たの}しさを感^{かん}じはじめる。

ちゅうがくねん む
＜中学年向き＞

『宇宙でウンチ』

A.ボンドー＝ストーン 作

—みんなの知らない宇宙^{うちゅう}トイレのひみつ—
宇宙飛行士^{うちゅうひこうし}はどうやってウンチをするの？無重力^{むじゅうりよく}だとウンチが浮^ういちゃうし……。宇宙^{うちゅう}トイレの秘密^{ひみつ}にせまる科学絵本^{かがくえほん}。

船橋市立中野木小学校



『おいしいお米をつくりたい！』

たにもと ゆうじ さく
谷本 雄治 作

—ゆうちゃん、小学生^{しょうがくせい}で農家^{のうか}に弟子入り^{でし い}しました—
つぎつぎはえてくる雑草^{ざっそう}。育てたイネ^{そだ}におそいかかる台風^{たいふう}や虫^{むし}。
米作り^{こめづく}ってとっても大変^{たいへん}。おいしいお米^{こめ}とれるかな。

『それからぼくはひとりで歩く』

アリシア・モリーナ 作

ある放課後^{ほうかご}、はじめてひとりでバスに乗^のることになってしまった、目の見えないハイメ。11歳^{さい}のささやかで大きな冒険^{おお}の一日^{いちにち}。

『まだまだここから』

うさみ まきこ 作
宇佐美 牧子

主人公^{しゅじんこう}、蓮^{れん}がつかんだスイミングの特訓生^{とっくんせい}になるチャンス。でも選ばれたのは弟^{えら}の方^{おとうと}だった。ぼくのがんばりはむだだったのかな。

＜高学年向き＞

『ポジション！』

たかだ ゆきこ 作
高田 由紀子

運動^{うんどう}は苦手^{にがて}なのに背^せが高いだけでミニバスのメンバーになった芽吹^{めぶき}。車いすバスケット^{くるま}で努力^{どりよく}するルイの姿^{すがた}にはげまされ成長^{せいちょう}していく物語^{ものがたり}。

『ミシュカ』

エドワルト / アヌッシュ 作

もうどこにも行かないでずっと一緒^{いっしょ}にいよう。難民^{なんみん}になった女の子^{おんな}が新しい国^{くに}で見つけた幸^{しあわ}せ。ウサギと家族^{かぞく}の愛^{ものがたり}の物語^{ものがたり}。

『リヒト』

イノウエ ミホコ 作

祖母^{そぼ}の節さん^{せつ}が理人^{りひと}に最後^{さいご}にたくした封筒^{ふうとう}。あの手紙^{てがみ}には、言えなかった言葉^{ことば}が書かれて^かいるのだろうか。

『キミの一步アフリカ』

み た む ら た ろ う さ く
味田村 太郎 作

—ゾウを食^たべるにはひと口^{くち}ずつ—

アフリカ各国^{かつこく}で出会^{であ}ったきびしい状^{じょうきよう}況^こにおかれた子どもち。それでもみんな、大きな夢^{おお}や目^{ゆめ}標^{もくひよう}を持^もって一歩^{いっぽ}一歩^{いっぽ}進^{すす}んでいく。

